

## 産業建設委員会

**質** 能代市総合技能センターの指定管理について、施設の利用状況は。

**答** 利用人数は平成29年度1572人、30年度439人である。(指定管理者である) 能代職業訓練協会の会員には大工組合や板金組合の個人事業主が加入しているが、減少状況にある。

**質** 当施設のあり方の見直しは。

**答** ここでしか行っていない技能訓練の検定もあり、地域の発展に必要性は十分理解しているが、受講人数が集まらず実施できない訓練も生じており、今後、指定期間の3年間で状況を見ながら協会への支援を検討していく。

**質** 田園空間・コミュニティ施設の指定管理について、地元町内会への無償譲渡の考えは。

**答** 国の補助事業で整備しているため、耐用年数の24年が経過する令和10年まで、原則として財産処分はできないこととなっている。

**質** 斎場の現在の運営体制は。

**答** 当局職員1名と臨時職員2名の3名で2名ずつの輪番により、元日とメーテンナス日以外は毎日運営し、1日最大6件対応している。

**質** 11月に火葬の順番待ちが生じた理由は。

**答** 臨時職員の入院により稼働率が低くなった期間があり、利用者に不便をかけた。このたび1名の臨時職員を採

用する予定であり、入院した職員が復帰すれば4名の輪番体制の予定である。

**質** おなごりフェスティバルが令和2年で終了することにより、地域活性化協議会はどのようになるか。

**答** 協議会からも今後のあり方について相談を受けており、早急に検討を進めたい。

**質** 天空の不夜城、嘉六台車改修補助金の概要は。

**答** 今回の改修は老朽化ではなく、タイヤの破損を防ぐため耐荷重の補強をするものである。

**質** 天空の不夜城の収蔵庫を検討するに当たり、必要性を裏づける集客力や経済効果等のデータを収集する予定はあるか。

**答** 昨年度はアンケート調査を行ったが、サンプルが少なかつたことから来年度に改めてアンケートや周辺飲食店への聞き込み等により、協議会とともにデータを収集したい。

**質** 追加補正しようとする住宅リフォーム支援補助金の利用状況は。

**答** 10月末現在5782万2000円の補助実績で、予算額5800万円に対し執行率99.7%である。消費税の駆け込み需要があったため、不足が生じたと推測している。

(落口範良)

## 議会基本条例策定 特別委員会

12月16日に開催された委員会では、各条文等について7回目の検討を行った。

「会派」について

**意見** 同一の理念及び政策を共有する議員で構成するとの規定について、会派で政策的な話し合いは行うが理念や政策を同じくすることはなく、その確認のすべもないことから、この規定は削除すべきである。

**意見** 会派の代表者の会議に関する規定及び当該会議へ参加できる会派の構成を3人以上とした規定については、既に会議規則に規定があること、先例により交渉会派は3人以上としていること、会派は1人から構成できることとしていることから削除する。

「目的」について

**協議結果** 全会一致で内容を確認した。

「議会の活動原則」について

**協議結果** 全会一致で内容を確認した。

「市長等と議会との関係」について

**協議結果** 全会一致で内容を確認した。

「市民と議会との関係」について

**協議結果** 全会一致で内容を確認した。

「委員会」について

**協議結果** 全会一致で内容を確認した。

「議員間の自由討議」について

**協議結果** 全会一致で内容を確認した。

「報告会及び広報の充実」について

**協議結果** 全会一致で内容を確認した。

残る「会派」、「議員の報酬」、「会議等の公開」の各条文については引き続き検討を要することとした。

その他意見

議員間の自由討議、公聴会制度及び参事人制度などについては、実施に向け、細かなルール等について、今後も協議していくべき。

前文について

前回提示された会派「改革ネットワーク」案をベースに会派「希望」から新たな文案が提案され、次回までに各会派の意見を取りまとめることとした。

(佐藤智一)